

■「街づくり講演会2020」を開催しました。



- ・近年、自然災害が多く発生していることから、安全・安心な街づくりへの必要性が高まっており、住民との協働による街づくりの取り組みや、防災減災・交通等の様々な観点から街づくりについて学びます。
- ・中心市街地の活性化に向けて、新規創業のためのマーケット創造や、遊休不動産をリノベーションして活用する取り組み事例を学びます。

- 1 日時 令和2年2月7日（金）
- 2 場所 ぎふメディアコスモス 1階 みんなのホール（岐阜市司町40-5）
- 3 対象者 行政職員、建設業関係者、一般の方
- 4 参加者 102名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
13:00～	受付	
13:30～13:35	開会挨拶	(公財)岐阜県建設研究センター 建設ICT人材育成センター 副理事長兼センター長 近藤 真章 氏
13:35 ～15:00	協働による安心・安全・快適なまちづくり ～防災減災・交通・景観・環境・地域資源保全～	岐阜工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授 廣瀬 康之 氏
休憩		
15:10 ～16:30	マーケット&リノベーションでの商業地の再生を！ ～人口減少社会における中心市街地の役割～	(一財)岐阜市にぎわいまち公社 まちづくり推進課 主幹兼係長 白橋 利明 氏
16:30	閉会挨拶	岐阜県都市計画協会 事務局長 中園 宣昭 氏

- 6 主催 岐阜県都市計画協会、(公財)岐阜県建設研究センター
- 7 CPDS 3ユニット
設計CPD 3ユニット

8 研修状況



岐阜工業高等専門学校
環境都市工学科
准教授 廣瀬 康之 氏



(一財)岐阜市にぎわいまち公社
まちづくり推進課
主幹兼係長 白橋 利明 氏



開会あいさつ (近藤センター長)



閉会あいさつ (中園事務局長)

9 受講者の感想

- ・ 2003年時の岐阜駅周辺整備計画を見ることができ、興味深かった。デッキ工事に関わっていたので、駅周辺が活性化することを願います
- ・ 普段考えることのないテーマについて考える良い機会となった
- ・ 地方都市のこれからの街づくりのあり方がわかった
- ・ サンデービルディングマーケットの存在を知った。マーケットに行ってみます
- ・ とても分かりやすい説明でした。プレイヤーの重視の街づくりが重要だと感じた
- ・ 中身の濃い、豊かな話を分かり易やすく明快に伝えてもらっている。凄くよかった
- ・ 改めて、人口減少、都市経営課題を考える良い機会であった。エリアの魅力、地価を上げていく取り組みを積極的に進めていきたいと思いました
- ・ 中心市街地に活性化にむけて取り組みを直接聴くことで知識をさらに深めることが出来た。良い機会だと思った
- ・ 人口減少にスポットを当てていてよかった
- ・ 街づくりを色々な視点で考えることは良いことだと思う

以上